

のうふく通信創刊一周年を迎えて！

五十嵐理事長



のうふく通信を発刊して1年が経過した。最近では農福連携の記事を目にしない日がない程、農福に対する記事が掲載されている。食品ロスを減らすことを目的としたレストラン経営等についても、また、子供食堂に対する利用についても盛んである。私共でも藤沢市委託事業である「地域の縁側事業」を行っており、そこに参加されている農家さんについても当法人と連携して野菜の販売を行っている。毎日朝

採れの野菜達は飛ぶように売れ、いつも完売である。利用者さん達もベテラン農作業従事者となり、今では野菜の栽培だけでなく、今取り組みを積極的に進めているワイン用ブドウの育成についてもブドウ圃場の下草刈りやブドウの房への傘かけ作業を利用者さん5、6名と共に行っている。本当に順調に生育されており、今年の秋の試飲用のブドウ酒が出来るのを楽しみにしている。また、2回目となった田植えが6月に、これもまた利用者さんを含めて実施し終わって秋の収穫待ちとなっている。この様に当法人だけでなく地域の方々、ボランティアの方々等の御協力があった成果である。本当に有難い事と感謝している。

のうふく通信もこの様にして段々中味も充実してきて読んで下さる方が楽しいと思って戴ける内容にして行きたいと考えますので、今後共、今迄と変わらぬ御一読を心からお願い申し上げます。

一杉部門統括



早いもので、「のうふく通信」を発刊してもう1年がたちます。社会福祉法人光友会にあっては、「就労福祉部と収益事業部」が連携すると合わせて、福祉事業に対する良き理解者である地域の皆様のご協力も得ながら、この1年充実した取り組みを行ってまいりました。そうしたことも含めて、地域の皆様と情報を共有していき地域全体が活性化するように考えています。

その、一翼を担うのがこの季刊誌「のうふく通信」となります。今後も、地域の皆様と法人利用者、職員が一緒になって畑（野菜、ワイン用ブドウ：メイヴ）や田圃（お米：晴海）を活用した農業事業と福祉事業のマッチングに邁進してまいります。我々の最終目標である「ワイナリー及びレストラン」の設置を地域の皆様のお力をお借りしながら、実現に向かっていきたいと思っております。

今後も、地域の皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

利用者さん大活躍！

6月26日井出農園様（井出康平様：写真）を取材させていただきました



井出農園様は、親子三代に渡って、打戻地区で農業を営み、農業の未来を創ることをモットーに農業の価値を拡め、いつもお客さまの「かかりつけ農家」であることを目指しておられます。ご縁があって光友会でトマト栽培のお手伝いをさせていただいて3年になります。今回の取材時はちょうど収穫が終わって後片付け作業の最中でしたが、栽培中の写真も併せてご紹介します。現在2人の利用者さんが施設外就労として農園作業に携わっています。トマトの育成に合わせて年間を通じて

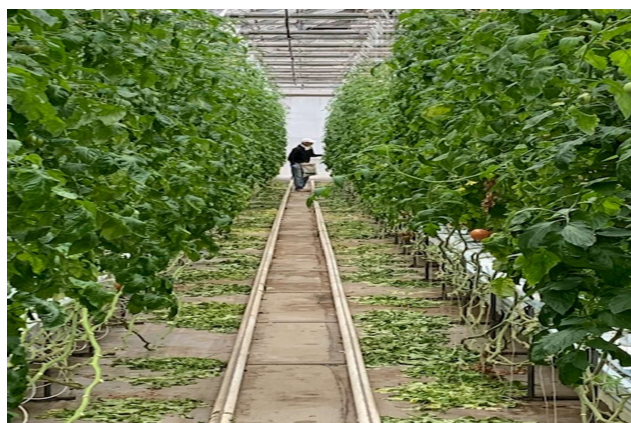
種々の作業があります。作業量の多い仕事ですが、おいしく育てるためには重要な作業で自分で育てたトマトを販売できる喜びがあります。

三代目の井出康平様のお話です。「利用者さんが仕事を始めたころは、自分の体調面の管理がうまくできず、急に休んでしまったり長期間の不安定な時期もありましたが、今は、自分で体調面の管理ができるようになり、仕事面でも次に何をやるかわかっていて、こちらからの指示がなくてもどんどん作業をしてくれます。また、細かな指示をしなくても正確な作業をしてくれるので安心して任せられます。」非常に高い評価と励みになるお言葉を頂戴し、ありがとうございました。

苦手な作業もありますが、出荷作業など少しづつ作業の幅も広げていけると良いです。



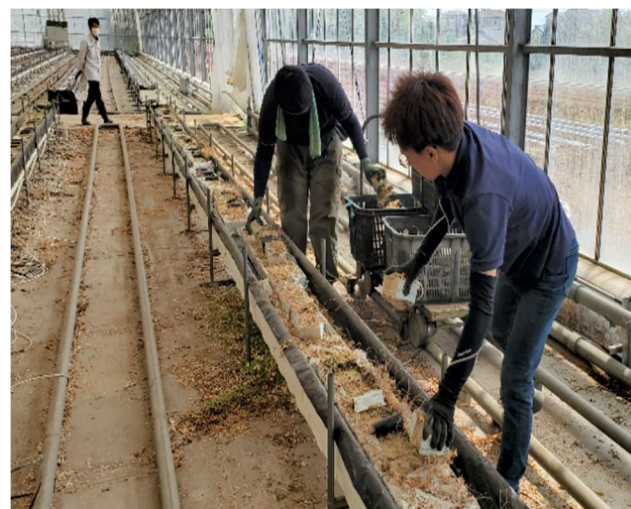
完熟トマト



落ち葉拾い



紐切り作業



収穫後の片付け作業

6月16日全員集合！田植えをしました！

田んぼに入れない車いすの方も参加できるんです。皆で手をたずさえて！



「わいわい、がやがや」皆さん楽しそうでした！秋の稲刈りがとても楽しみ！！



水入れ前の耕うんをする柳川職員（農福推進室）

田植え完了

6月19日かわうそ農園ブドウ園場で傘かけ作業をしました

ブドウの果実を雨から守るためにブドウの房に傘をかけます。はじめは作業指導を受けながらですが、すぐに慣れてスムーズに進みました。



5月25日サツマイモの苗を植えました。棒を使い、少しコツが必要です



5月31日ジャガイモを収穫しました。大量に収穫できました



編集後記 今号は利用者さんの活躍ぶりを紹介しました。大量のじゃがいもで、ポトフ、カレー、肉じゃが、マッシュポテト、カレー炒め、ポテトサラダ。おかげでお腹の具合も快調ですわ。 (Tachan)